

諸標識標示ニ關スル規定

第一條 本規定ハ兵器採用検査規則第十五條ニ基キ兵器ニ標示スル諸標識ノ細部ニ關スル諸件ヲ規定スルモノトス

第二條 兵器ニ標示スル諸標識左ノ如シ

一、工廠(直轄製造所ヲ含ム以下同シ)又ハ製作者ノ記號

(イ) 陸軍造兵廠ノ製品ニ在リテハ各工廠ノ記號若ハ工廠名ヲ表ハス文字ヲ用ク但シ工廠名ハ特ニ規定アルモノノ外左ノ如ク略記スルモノトス

陸軍造兵廠東京工廠製造品ニハ 東京工廠

陸軍造兵廠火工廠製造品ニハ 火工廠

陸軍造兵廠名古屋工廠製造品ニハ 名古屋工廠

陸軍造兵廠大阪工廠製造品ニハ 大阪工廠

陸軍造兵廠小倉兵器製造所製造品ニハ 小倉兵器製造所

陸軍造兵廠平壤兵器製造所製造品ニハ 平壤兵器製造所

數製造所ニ於テ同一品種ノ兵器ヲ製造スルモノニ對シテハ前各號ニ依ルノ外製造所名ヲモ

附記スルモノトス但シ此ノ標識ハ通常製造所名ノ頭字(又ハ其ノ一字)若ハ符號ヲ用井工廠

ト技術本部員ト協定ノ上記録シ置クモノトス

(ロ)

陸軍造兵廠以外ノ製造品ニハ規定アルモノノ外製作所又ハ納入者ヲ代表スル文字若ハ記號ヲ用ウルモノトス

二、製造年次若ハ製造年月

製造年次及月次ヲ表ハスニハ漢字若ハ亞拉比亞數字ヲ用ウ

三、固有番號

四、合番號

五、名稱、用途、制式區分又ハ取扱區分等ノ標記

六、常備品(豫備品ト共ニ整備スルモノニ限ル)及豫備品ノ區分ノ標記

常備品ニハ「A」、豫備品ニハ其ノ員數ニ應シ逐次「B」、「C」、「D」等ノ記號ヲ附ス但シ十一

年式輕機關銃銃身ニハ「I」、「2」ヲ刻スルモノトス

七、金質ノ區分若ハ素材ノ鑄流番號

八、檢印

第三條 工廠又ハ製作者ノ記號ハ兵器圖ニ規定アルモノノ外完成兵器及其ノ主要ナル部品毎ニ標示

スルモノトス但シ特ニ輕易ナルモノニ在リテハ此ノ限リニアラス

第四條 兵器圖其ノ他特ニ規定アルモノノ外火砲用彈丸及藥莖ニハ製造年月ヲ標示シ皮革、麻、布及護謄製兵器竝主要部木材製ナル兵器ニハ製造年次ヲ標示スルモノトス

又市井ヨリ購買スル兵器ハ己ムヲ得サル場合ノ外概ネ前項ニ準シ其ノ製造年次若ハ製造年月ヲ標示スルモノトス

第五條 固有番號ハ同一種類ノ兵器全般ヲ通シ一連番號ト爲スヲ通則トス但シ銃砲及自動車以外ノモノハ工廠又ハ製作所毎ニ一連番號ト爲スコトヲ得

第六條 名稱、用途、制式區分又ハ取扱區分等ノ標示法ハ特ニ規定アルモノノ外必要ニ應ジ之ヲ規定スルモノトス

第七條 取扱上ノ注意ハ兵器ノ保存、取扱、使用、危險豫防等ニ關シ取扱者ニ注意ヲ促ス爲ニ標示スルモノニシテ之ヲ標示スヘキ兵器ノ種類及其ノ標示法ハ特ニ規定アルモノノ外必要ニ應ジ之ヲ規定スルモノトス

第八條 檢印ハ兵器採用檢査規則及兵器檢査法總則ノ規定ニ基キ概ネ左ノ要旨ニ依リ部品又ハ完成品ニ標示スルモノトス

一、組立前各部品ノ檢査ヲ行フモノニ在リテハ其ノ各部品毎ニ之ヲ標示ス但シ爾後更ニ綴著、鐔

著等ノ加工ヲ爲シ合成シタル部品ニ就キ検査ヲ行フモノニ在リテハ通常其ノ以前ニ行フ部品
検査ノ検印ヲ省略シ適宜ノ記號等ヲ以テ検査ノ濟否ヲ表示スルモノトス

二、兵器ノ各部分毎ニ之ヲ組合ハセタルモノニ就キ検査ヲ行フモノニ在リテハ其ノ一組毎ニ検印
一箇ヲ組立部品ノ主體ト認ムルモノニ標示ス但シ合番號ヲ附スル部品ハ各箇ニ検印ヲ標示ス
ルモノトス

三、竣工検査ノ検印ハ兵器ノ主體ニ一箇ヲ標示ス但シ竣工検査ニ當リ數種ノ検査ヲ行フモノニ在
リテハ其ノ各検査毎ニ一箇ノ検印ヲ標示シ火砲ノ如キ分離セル數箇ノ主要部品ヲ有スルモノ
ハ各其ノ主體ニ又番號札ヲ附スルモノハ各番號札ニ検印一箇ヲ標示スルモノトス

四、豫メ部品検査ヲ行フコトナク完成品ニ就キ直ニ竣工検査ヲ行フモノニ在リテハ通常竣工検査
ノ検印ノ外特ニ重要ナル部品ニ検印ヲ標示スルモノトス

第九條 諸標識ハ認識及標示容易ニシテ兵器ノ機能、精度及抗力ニ障害ヲ及ホサス且成ルヘク消失
ノ虞ナキ位置ニ標示スルモノトス

第十條 諸標識ハ認識ヲ容易ナラシムル爲成ル可ク集團配列シ己ムヲ得サルモノニ限り適宜分散セ
シムルモノトス

第十一條 諸標識ノ大サハ特ニ規定アルモノノ外部品ノ大小ニ應シ之ニ適應セシムルモノトス但シ

刻字、記號等ハ必スシモ齊一ナルヲ要セス特ニ制式又ハ取扱上ノ區分、製造年月等ハ其ノ識別ヲ容易ナラシムルモノトス

第十二條 諸標識ハ通常刻印、護謄印等ヲ用井テ直接各箇ノ兵器ニ打刻又ハ押捺シ要スレハ特種ノ現字法ニ依リ又ハ金屬片、紙片等ヲ用井標牌トシテ標示スルコトヲ得但シ特ニ各箇ノ標示困難ナルモノニ在リテハ若干宛取纏メ之ニ標識ヲ附スルコトヲ得

第十三條 諸標識中檢印及特別採用ノ記號ハ検査責任者其ノ他ハ工廠又ハ製作者ニ於テ標示スルモノトス

第十四條 各種兵器ノ完成品及完成部品ニ施スヘキ諸標識表ハ別ニ之ヲ定ム但シ兵器圖及之ニ準スヘキモノ竝彈藥取扱細則等ノ諸規定其ノ他合番號表ニ掲ケタルモノヲ除ク

附 則

第一、兵器採用検査ニ從事スル陸軍技術本部々員及陸軍造兵廠々員ハ各其ノ検査擔任區分ニ從ヒ前諸條ニ基キ別表ニ記載シアラサル細部ノ標識及其ノ他ノ造兵廠製造兵器若ハ市井購買兵器ニ施スヘキ諸標識ヲ調査シ(造兵廠製造兵器ニ關スルモノハ相互協議ノ上)其ノ標識表ヲ作製シ陸軍技術本部ニ送付スルモノトス

第二、陸軍技術本部ハ前條ノ標識表ヲ取纏メ之ヲ各關係部隊ニ配布ス

説明ターゲット

次の原稿不鮮明な部分あり

0008 ~ 0062

5 年 7 月 5 日

主務者又は

撮影立会者

加部東保夫



アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

8000

諸
標
識
表

兵器検査ニ關スル規程
附録 第二別冊

大正十三年七月一日
陸軍技術本部

兵器採用検査附スル規定附録第一別冊

目次

- 一 凡例
- 二 普通標識表
- 三 特種標識表

凡 例

一、本表甲ノ記號左ノ如シ

△ 工廠ノ記號又ハ製造所名

◎ 製造年次若ハ製造年月

▨ 固頁番號

● 合 番 號

十 豫備品ノ符號

⊕ 名稱用途別式ノ取扱区別ノ記號

○ 檢 印

二、本表ニ定ムル諸標識配列ノ調部ニ關シテハ現品ノ景況ニ應ジ

検査責任者ト製造所(要スレバ工廠)ト協定ノ上適宜實施スルモ

ワトス

三、本表ニ規定セサル修理兵器ノ捺印半途検査ノ捺印若ハ記號等

0100

ハ検査責任者ト製造所(要スレハ工廠)ト協定ノ上適宜實施スル
モノトス

四 本表甲標不仕置ノ圖例中ニハ關係位置ヲ明瞭ナラシムルため
兵器圖等ニ規定ノ標識ヲ記入セルモノアリ

五 本表ハ本規程附則ニ依リ逐次追加スルモノトス

0012

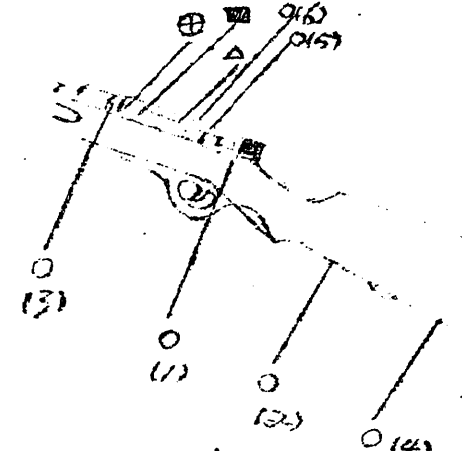

布		及		革		皮		兵器ノ名稱又ハ種類	普通標識表	
鞆 蓋ヲ取リ付 クルモノ	囊 其ノ他	類 其ノ他	條	革 中央附近ニ接 続部アルモノ	及	帶 ヲ取付タルモノ	革 端ニ金具 ヲ取付タルモノ			鞍 (扱)
				○ △ ◎				規定標識種 類及大 (巻)	標 示 位 置 摘 要	
四 八	蓋ノ裏面	端 末若クハ中央裏面	接 續部ニ近キ裏面	縫 綴部ニ近キ裏面	四 六	居 不連接革ノ中央表皮 又ハ左居木表面中央	左 方裏面中央下部(左 右分離セルモノハ左 右共)	左 方鞆革ノ裏面中央		

製 標採 布類 其 ノ 他	革 環 類	品 旗	提 索、 索繩、 紐類	鋼 索、 鏈 類	記 號 文 字 並 ニ 名 稱 ヲ 附 ス ル 器 具、 工 具 類	牌 狀 ノ モ ノ (記 號 文 字 並 ニ 名 稱 ヲ 附 ス ル モ ノ ヲ 除 ク)
					金 屬 製 品	木 製 品
○	△	◎	○	○	△	◎
四 一 八	六	二 一 八	二 一 六	一 五 一 六		
口部内面、要スレハ外面 標採類、縛革、片着部ニ近キ裏面	上面若クハ下面	柄取付部ノ裏面下部	一端(蛇口等ヲ有スルモノ ハ其ノ基部)	記號文字名称ノ附近	牌ノ中央又ハ頭面	端末ニ箍等ヲ有スルモノハ 其ノ取付部ニ近キ部介
◎及△ハ主要ナルモノ ノミニ附ス					部品ナルトキハ「△」ヲ 除セス	部品ナルトキハ主要ナル モノ及特種ノモノニ限 リ「◎」ヲ附シ「△」ヲ 除セス

柄ヲ用スル工具 主體	鉄 類	軸 筒	齒 輪	枢 軸 栓	北 螺	螺 桿	駐 螺 盤 螺	螺 絲 類
△ ○					○			△ ○
二一六	二	二一四				一五十四		
兩者取分部ニ近キ部分	枢軸部ニ近キ平面部	端面要スレハ側面	一面ノ凹部又ハ凸部	頭面要スレハ其ノ側面又ハ螺部ノ中央	端面要スレハ六角面	端面要スレハ刻螺部ニ近キ部 又ハ内筒部	頭面指針部ノ一側、要スレハ頭部側面	
木材製ナールキハ回ヲ附ス					頭部ヲ有スルモノ 北螺ニ同シ			

劍銃	刀		軍	釜 銃丸ヲ除スル兵器	箱、匣		柄 ヲ有スル兵器
	劍	鞘	刀		蓋 ナキモノ	取 リ付クルモノ	
〇	〇	〇	〇 △	〇	◎ △ 〇		
二	二	四	二 四	二 四	二 八		二 六
柄頭後端面	鐙平面部	銃元平面部	護拳下面前部	釜銃丸ノ一部、通常製造所 名ノ次位着クハ釜銃丸ノ下方	体ノ内面中央要スル短側外面	体内面及蓋ノ裏面ノ中央 又ハ一側要スルハ蓋ノ上面	蓋ノ裏面中央
		ハ見習士官ヲニ除ス		完 成	ハ金 属製品ニ ハ除ス		頭部ニ ヲ除スルモノ 又ハ輕易ノモノ ヲ有ス

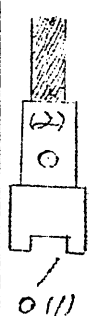
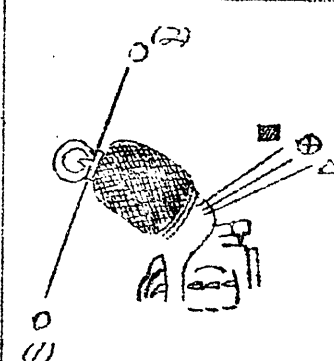
0019

銃	小			騎	銃
銃身	銃			兵	銃
○	○	■	■	◎ △ ○	○ △
二	(4) 六	(2) 四	(3)(1) 16) 二	二 五	(2) (1) 四 =
二 照尺 坐後方 裏面 内台部					大 銃身 等元平 面等 木製 螺孔 右側 面
尾筒 螺着前	(6) (5) (4) (3) (2) (1) 完 完 修 銃 余 試 成 成 理 身 中 放 一 一 換 驗 驗				

4100

拳	鏡	小						
	解	銃	抽	擊	円	尾	遊	擊
	杖	床	筒	莖	筒	筒	底	莖
			子	莖	筒	筒	覆	脚
⊕	○							
二	四			二				
螺子部上部(四四式)	頭部孔ノ下部	床尾 銃 螺子ノ後方	左側中央肉厚部	擊 銃 銃ノ左側面	積起部後方	前方 銃 螺子ノ後方	後方 左側面	桿ノ頭部
① 試験銃擊		塗漆前				銃身螺子前		

0018

銃		機			銃			
尾筒	放熱筒	瓦斯誘導螺	銃			銃		
○	○	○	△	◎	○	▨	△	
		修理銃二	新銃四	一	四	一	五	六
(1) 砲子室裏面 (2) 齒弧駐薬後方	尾筒後方 瓦斯脚筒ノ瓦斯誘導螺	 (2) ○ ○ (1)	右銃耳端面	左銃耳端面	尾筒左側面			
(1) 放熱筒鉸着前 (2) 同 後	(1) 部品完成 (2) 機能射撃	完	命中試験 成			(2) 完成		

0019

銃		銃		機	
銃	身	銃	身	銃	機
○	⊕	○	⊙	⊙	▨
(1) 下面左方及内部 (2) 下面右方及内部 (3) 左及種受下内部部 (4) 上部後面 (5) 銃身後面 (6) 銃身後面 (7) 銃身後面	二 銃身左方前方	(1) 緊定管準系後方 (2) 銃身前端下面 (3) 緊定管準系前方 (4) 銃身前端下面 (5) 緊定管準系前方	二 緊定管準系前方	二 緊定管準系前方 三 緊定管準系前方 四 緊定管準系前方	(1) 半成(着色前) (2) 命中試験 (3) 機能射撃 (4) 完成 (5) 単独完成(豫備銃身)
(2) 機能射撃	(1) 部品完成	豫備銃身			

0200

銃		関						機
送 彈 子	同 條	抽 筒 子	擊 基	蹴 子	逆 鉤 駐 子	煩 桿 條	逆 鉤 駐 子 壓 桿	送 彈 子 室
○								
一								
(2)(1) 弧 削部	(2)(1) 保 彈 鉤 部 下 面	(2)(1) 脚 部 前 方	(1) 裏 面 中 央	(2)(1) 脚 幹 部 端 面	(2)(1) 右 側 減 肉 部 後 方	(2)(1) 後 端 上 面	(2)(1) 平 面 部 下 面	(2)(1) 後 面
						(2)(1) 軸 後 方		(2)(1) 軸 前 方
						(2)(1) 上 面 前 方 平 面 部		(2)(1) 裏 面 減 肉 部
								(2)(1) 送 彈 子 室
				(2) 機 能 射 擊		(1) 部 品 完 成		

第十式擲彈			銃	機			機
緊 定 螺	回轉筒、柄身 柄桿筒	筒 身	二 脚 架	連 發 機 積 桿	逆 鉤	同 軸	碍 子
○	○ △ ○	○ □ ◎ △			○		
下 端 面	望筒蓋銃ノ下位又ハ一列	八 架 頭 右 側 面 ○ ノ 一 架 頭 右 側 面 ○ 昇降軸鉗部前面	二 把 把 前 面 ○ 把 把 基 部 下 面	二 裏 面 ○ 把 部 裏 面	二 把 部 裏 面 ○ 後 面 域 内 部		
		(1) 半成 (2) 塗施後完成 (3) 修理品		(2) 機能射撃	(1) 部品完成		

0024


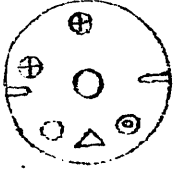

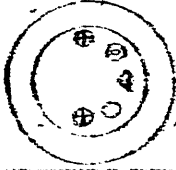
品属 砲火		砲 野 式 八 三				車	箱 旁
ハノラマ 眼鏡	表尺眼鏡	表尺	輪軸 轄	轂 ○△	車輪 ○	車轂 轄	照子孔蓋 ○
	△十○		○	○△	○	軸 ○ ○	
	ニ合番號ト同要領ニヨル		ニ炭装部平面	六脚環ノ側方 四外方軸筒	六輪ノ外方	四内底中央	四後面中央下際
						●ハ附表第ニヨル	

5200


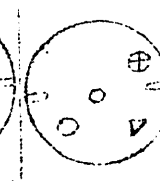
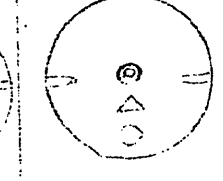
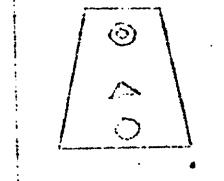

車 藥 彈 車 前			品 屬 砲 火					
藥 筒 匣	彈 藥 匣	軸 車 輪 車 輪 載 荷	軸 臂	鋼 鈕	轆 標	象 皮 儀	表 尺 補 助 桿	觀 準 儀
△ ○			○	○ 四 六	○ 四 ○	△ ○	△ ○	△ +
六				六	六		二	
長 側 内 面 着 托 架 中 央			端 面	鉤 部 基 部	挿 入 部 直 前 上 面	角 度 鉸 内 面 上 部	合 番 號 ト 同 要 領 ニ ヨ ル	
		火 砲 モ ノ ニ 同 シ						

七


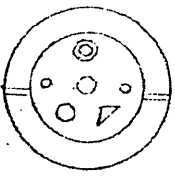
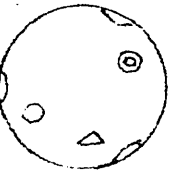
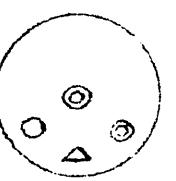
管		信			信		式		年		三		彈	
蓋	底	小	中	大	信	信	式	年	年	三	五	啄		
螺	底	藥	藥	藥	管	管	式	年	年	三	五	螺		
○			○				○	◎	△			○	●	
												ノ用之		
外側面駐螺孔下方		外底面螺鑰孔中斷高縁		五至式側面藥盤起子溝ノ噴火孔ノ中央 三年式側面噴火孔ノ向テ右		二 五至式側面藥盤起子溝ノ最終全画ノ中央 三年式側面信管起切鉄溝(内五至式ノ中央)		鋸部下面駐釘左側		蓋螺外側面		上 面		
												ノ用之		

海岸彈底信管	大著祭信管	管信底彈種各式(式八三)年九			
		被箭	庫火藥筒	信管	信管筒
◎ △ ○	◎ △ ○	○	△ ◎ ○	○	
信管体外底面	信管体外上面	二 尖端斜面下部		一 體外底面中央 蓋外上面中央	
					


0029

<p>十年八短延期信管</p>	<p>十一年小瞬發信管</p>	<p>十年式高射火信管</p>	<p>十年式瞬發信管</p>	<p>粗擊砲破甲榴彈信管</p>
<p>◎ △ ○</p>				
<p>蓋環外側面 記号/及對</p>	<p>蓋環外側面</p>	<p>蓋環外側面</p>	<p>蓋環外側面 記号/反對</p>	<p>外底面</p>
				
		<p>部品ハ九年式被 働信管ニ準ス</p>		

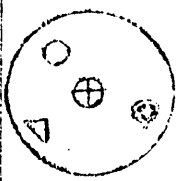
九

白金線信管	十年式雷永壺	<p>三一式 四〇式 四九式 克桐</p> <p>藥莢爆管</p>	杖下爆彈信管	十二年式平射步兵用信管	<p>十一年式 平射步兵用 桐彈 代用彈 再信管</p>
					
<p>四標紙ノ筒体ノ蓋ノ接隙ニ添ス</p>	<p>蓋螺ノ外上面</p> 	<p>体ノ外底面</p> 	<p>翼軸室側面平削部</p>	<p>信管体底面</p>	<p>外筒ノ底螺螺 入部上面</p> 
<p>標紙ハ縱三五横四五 粘ノ美濃白紙ニシテ 粘貼付ス</p>					

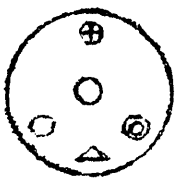

0031

銃 用 榴 彈	同 黃 色 藥	同 塩 斗 藥	同 茶 褐 藥	爆破用 火藥 具 爆 糸 罐	各 種 木 筒	各 種 紙 囊	螺 門 管	七 冊 半 高 射 砲 十 二 年 式 空 包 藥 筒 信 管
◎ △ ○				◎ △ ○	⊕ ◎ △ ○	⊕ ○	◎ △ ○	
三 彈 尾 室 ノ 外 側	六 雷 管 孔 ヲ 有 ス 上 端 孔 兩 側			二 蓋 ノ 上 面 ノ 一 側	四 側 面 中 央	二 螺 鑰 部 平 面	底 面	
	可 形 及 障 碍 物 破 壊 筒 用 黃 色 藥 二 側 面 中 央 ニ 標 示 ス				種 ノ 畧 稱 ヲ 黒 肉 ニ テ 押 捺 シ 〇 ハ 米 肉 ヲ 指 ス	⊕ ハ 砲 種 彈 種 信 管 ヲ 刻 ス	一 側 ノ △ 及 對 側 ノ ◎	

一〇

十年式地上信號彈	十年式拳銃信號彈	十年式擲彈筒空包	十年式手杖照明彈	同 信號彈	十年式擲彈筒照明彈	救下口火照明彈	同 照明彈
○	◎△○	○			◎△○		
四 標紙工廠記號左	二 標識紙 	四 標紙名稱文字左側 標紙工廠名ノ下位	表紙名稱文字ノ右側	二 彈底面	四 被筒外側面下部	二 筒底活機室ノ外側	

0033

各種薬莖		各種火砲薬莖	障碍物破壊筒	火障薬莖	式桶	年十
紙	金属製				彈	信
		○ △ ⊙ ⊕	△ ○	○	◎ △ ○	
		○ △ ⊙ ⊕	四	一五	二	一五
四 内底面中央 (小孔了凡モラハ 其ノ因縁)	二 外底面中央	二 四 底外面 	四 管体ノ結合スル螺子ノ長キ方 	一五 外側瓦斯孔上部	二 信管螺着部ノ中面	一五 噴氣孔ノ反対側外面
		⊕ハ金質区分「下」				

二

算 火 管	各 種 藥 囊		
	○	△	⊕
山 形 端	田 一 六		
<p>諸 二 五 丸 ノ 美 濃 白 紙 示 ス</p>			

具		工		具		器		
定規	秤	地盤	縫臺	竇草盤	真流	萬力	取付鑽孔機	尺
	△ ○		◎ △ ○			△ ○		
	四	六	四	二	二 六	四 六	二	
端不上面	量秤ハ台ノ後方端面中央 秤杆ハ秤ノ端末附近	頭箱ト帶録ノ中央	踏板階級部上面	木口中央	二支桿托架ノ両端釘間中央 シヤコ萬力ハ弓曲部中央	遊動鉗ノ臺螺孔ノ下方	作業盤裏面中央	尺端天折送リ部ノ端末 短針ノ側方
	度量衡法ニヨル記号ハ上記以外トス							度量衡法ニヨル記号ハ上記以外トス

0039

具		器			道		坑	
地中聴音器	揚土機	轆轤	軌巨支分部	轉車盤	坑道用軌巨	通風機	坑道籠	揚土籠
◎△○			△ ○				◎△○	
二	六			四			六	八
二 巨ノ上平面	六 支巨上面中央	外部枕釵中央上面	五 號枕釵中央上面	四 蓋釵隅軌條ノ外部中央	外部枕釵中央上面	六 軋把軸受被上面 六 齒輪室上面 通風管ノ一端外面	六 前面中央	八 標牌ヲ附ス

器 脚 駁 接 近			材 器 破 爆				
兜	拂	携帶橋	導火索照火具	小電氣點火機	導通試驗器	大電氣點火機	裝 乘 器
	子	輾轆架 導板 中 部 前後部					
△ ○	◎	△ ○	△ ○	◎△○	△ ○	◎△○	△ ○
四 後底裏面	六 側板中央側面	八 輾轆架中央 側板中央	蓋螺厚肉部外側面	二 二平面	度 面中央	點火機 試驗器上方 板面	四 裝乘器 大電氣點火機 上方板面

十九世紀電燈		類 材 器 明 照					材	
機	射	其	大	携	蠟	甲	照	材
檢	洞	他	作	帶	燭	作	隱	携
光		ノ	業	電	臺	業	顯	帶
軸		燈	燈	燈		燈	燈	防
筒		器						楯
	○	△	△	◎△○		△		
		○	○			○		
		二	(2)(1)					
二	四	二	二	四	二	四		二
四	二	二	(1)	二	二	二	二	二
標	標	提	(2) 水	子	台	水	提	裏
ノ	示	把	槽	子	甲	槽	把	裏
中	飯	中	上	電	ノ	部	ノ	裏
央	ノ	央	部	燈	底	環	木	裏
	下		接	體	面	中	部	右
	方		管	上	中	央	及	方
	中		子	面	央	及	底	下
	央		中	不		蓋	飯	端
			間	部		螺	脚	
			孔	中			部	
			上	央				
			方					

0042

燈		電		機		十		七	
電	燈	昇降機		機		光		身	
纜	器	連管頭	筒體	點滅器	遠光器	防振器	調整器	炭素片	電氣鐵
◎△○								○	
西端より約五〇センチ個所		前屈板下方中央		四 螺標頭部平面		遊輪蓋蓋文字中央部		二 駐環ノ下方	
金屬製標牌ヲ 纏卷ス		金屬製標牌ヲ附ス							

0043

材		器		橋		架		燈電機十九	
踏	波	鋪	鐵	蹠	脚	屏	架	機	配
板	除		舟	板	材	材		機	盤
◎△○		△ ○		◎△○					○
六		八		八				二	
裏面中央	後方左側上面	幹部、横鉄嵌孔、下方	櫃部縁鐵、上面	脚材挿入孔、側方	罎、上方木部	側面端末			體、前面下方中央
							四 馳 自 動 貨 車 上 準 入		

材		器			橋		架	
起	油	鐵	箒	滑	櫓	桁	絡	橋
重	槽	舟	頭	車		板	車	礎
機		蓋				緣		石
		鈎				材		
		△			◎	△	○	◎△○
		○						
四	二	六	四	八	六	八		
起重機ノ檣桿支環ノ下方	體ノ蓋坐上面	短側上面中央	上面結合螺桿孔ノ外方	四車匡又ハ輪匡ノ外側	幹ノ上面ノ反對側	側面板ノ逆部端末	六副 木	八上面端末


道					鐵		橋		架	
台		押	手	轉	轉	直(曲)		運		鐵
車		車	車	轆	車	軌		搬	臺	舟
輪		軸	臺	軌	盤	匡		桿	軸	臺
△ ○		△ ○	◎△○	△ ○	△ ○	△ ○		◎△○	◎△○	△ ○
二		四			六				四	六
軸ノ孔端ノ平面		門臺部ノ近キ一端	足掛ノ無キ側ノ側面	一號枕釘上面中央	六號釘上面隅條外側	軌條ノ端末ヨリ約二米側面		縱木上面中央	四上面中央斜面部	六側面中央

0048

望遠測角器				陸隊鏡			試式測速器	
角 度 鉸	三 脚 架	托 架	取 鏡	托 架	三 脚 架	眼 鏡	縱 速 計 算 尺	玻 璃 分 面 鉸
● △ ○	○ ● △ ○	● △ ○	● △ ○	● △ ○	○	● △ ○	△ ○	○
二 垂直軸上面				四 全			二 上面端末	
後方中央	撐鉸上面	右水平軸側面	角度鉸壓螺下方	合番歴ノ要領ニヨル			接合紙上	

一七

0049

子午線測定儀	測器	携帶羅針	測斜儀	携帶測角器	傾斜儀	円筒測角器	垂球	遮光筒
	測板		測斜儀	測斜儀	測斜儀	測斜儀		
△ ○	◎△○			△ ○			○	
二 踵釵上面右側	四 坐板(釵)上面	環部円頭	後方外心標ノ右方		二 基釵側面	側面	斜形面内部	

1773

0500

材	器		信		通	携	測	重
	調	折	線	鑿				
線	梯		鏝			柱	水	水
桿	子	拭			架	剗	率	率
						器	器	器
△ ○	◎△○		△ ○		◎△○		△ ○	
	八	二	四		八	二	四	二
柄部前端	側板外側中央	頭、柄、取付部、近キ部分	側面中央	頭部側面	木部上面中央	下面	基板右端上面	下面、下面
		「◎」ハ柄ノミ						

1900

材		器				信		通	
水	懐	昇	延	線	撤	車	絡		
銃	中時計	柱	線	巻	收銅架設胴	擔	架	輪	
△ ○	○		桿	匡	△ ○	構		鉸	
二		四	三		四		二		
蓋螺乙ノ円擗面	龍頭ノ取付部	踏鉸上面中央	側面黄銅部	側匡外面	外側端面	一方把持部ノ上面	側匡ノ上面	側面中心孔ノ側方	

0052

電								瓶
十日		輝光		回路		光		信
照準標		照準臂		通信部		通信部		器
○		○		△		△		○
二蓋上面		桿装入部		第一節中央上面		装脚螺丹持部		装架筒後端平面上部
合番號ト同要領ニヨル		活嘴上面						

0053

通		信				器		材
器脚	電鈴式電話機 磁石式電話機	震動式電話機 副受話器	蓄電池	乾電池	驗電器	携帶權衡器	精密電圧電流計	絶縁抵抗測定器
△ ○	○	△ ○	◎ △ ○	△ ○				
蓋螺頭平面		二 台板側面(後面板側)		下面下際	四			
				側面中央	○ハ長側面/上部	蓋ノ内面	錠ノ下方	後側面中央
								指度板後方木部
					◎△ハ適宜ノ位置トス			


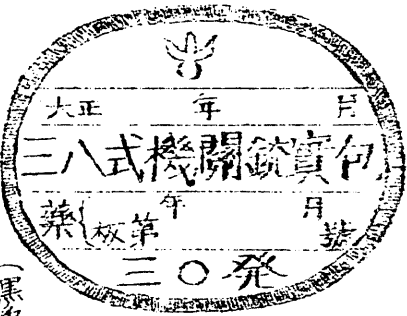
三

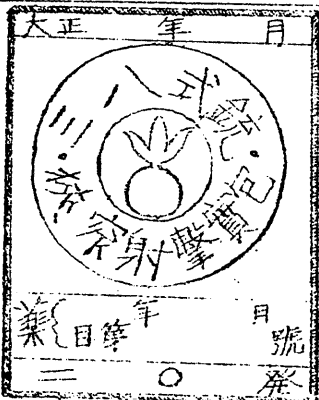
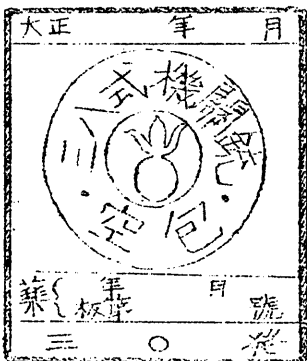
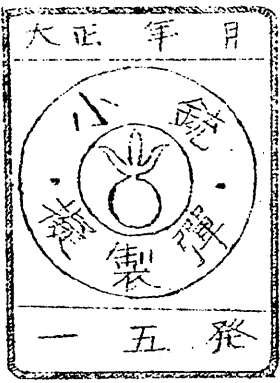
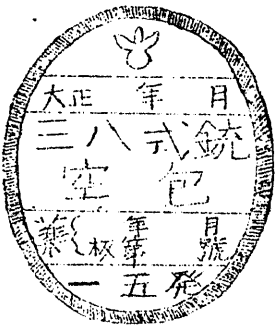
通 信 器 標			
懷中電圧電池	接續器	被覆線	十人用交換器
○	○	○△○	○
球頭面	二 接續部 / 側面	線ノ両端ヨリ約二米ノ位置ニ各一箇所ノ中央部ニ箇所	甲側 中央
			匡ノ後面
			台ノ上側 上面中央
			上面 木部中央
		標牌トス	

別本第二

特選標識表

(其内其地諸規則類)

名 稱 区 分	標 識	要 旨
各種見習士官刀 金質区 介	<p>翻天地金刀用七夕比之ハ刀身裏面(刀ノ左方ニシテ)トキ七面切廻ノ上方中央ニ刻テ五五二一印(四花)ヲ打刻ス</p>	<p>兵器本廠 兼第6号</p>
民間製造 三式機関銃	<p>兼第及三所架ノ刻スハ東京工廠ノ製造ヲ製造 會社ノ製造トシ番號ハ二新ハキニ東京工廠ノ大正二、四 此ノ等ヲ陸軍兵器全廠トス</p>	<p>兵器本廠 兼第6号</p>
銃用藥葉紙 標 紙		<p>(黒色)</p>
		<p>(黒色)</p>
		<p>兵器本廠 兼第6号</p>

		銃用彈藥紙 標紙	
大正 年 月  (黒色)	大正 年 月  (木色)	五、三、下、年、式、銃、毛、之、三、華、ノ、八、	三、
大正 年 月  (青色)	大正 年 月  (赤色)	四、三、十、年、式、官、用、毛、之、華、ノ、八、	三、
大正九、二、一	一部修正 大正三、七	大正二、二 陸軍省 陸軍省 陸軍省	陸軍省 陸軍省 陸軍省

<p>製 品</p> <p>彈藥火具類擬</p>	<p>銃用彈藥紙</p> <p>函 ノ 標 紙</p>
<p>一 彈丸藥莢、信管、藥莢、煤管、螺管、管及爆管 二 蠟類ニハ視易キ仕置ニシテ五ノ五ノ八ノ一ノ印ヲ 打刻シテ未假漆ヲ施ス</p> <p>三 騎兵用雷管、尋常門管、白金線信管類ニハ 適宜ノ部ヲ鍍錫シテ受ニ應ジテ一部ヲ変形ス</p> <p>四 導火索ニハ赤ニ赤色細管ヲ用ユ</p> <p>五 火藥類ニハ其ノ容器ニ擬製品ト朱書ス</p> <p>六 制式品ト同一形態ヲ有スル致意參考品ニ シテ前諸項ニヨリ能ハサルモノニハ其ノ容器又ハ 現品ニ擬製品ト朱書ス</p>	<p>大正 年 月</p>  <p>(黒色)</p>  <p>(黒色)</p>
<p>大正三、六</p> <p>陸軍省</p>	<p>大正九、一〇</p> <p>陸軍省</p> <p>大正一、二</p> <p>陸軍省</p> <p>大正三、七</p> <p>陸軍省</p>

<p>變裝薬ヲ用 ソル寶 包</p>	<p>式三八桶、彈丸 制式廿四加緊鉄彈ヲ 修理シ四式廿四桶 用トナシタルモノ</p>	<p>長爪彈体ノ金貨区分</p>	<p>茶 黄炸薬</p>	<p>茶 黄薬炸薬 箱ノ標識</p>
<p>紙函ノ外底面ニ左ノ記入ヲナス 従来ヨリ記入ノ製作番號 甲 六二〇 / 150 / 210</p>	<p>彈底面白フボンキ(鋼製彈丸ニハ黒フボンキ)ヲ 以テ「光」ノ字ヲ記入ス 丹埴中支部ニ幅約二釐米ノ白色帶(フボンキ)ノ 條ヲ設ク</p>	<p>彈頭部ニ左ノ塗色ヲナス 大坂工廠製 地金 黄 製鉄所製 地金 赤 釜蘭製 地金 緑</p>	<p>蛋形部ト丹埴部トノ接際部ニ條ノ黑色線 (上線幅約二。粒下線幅約一〇粒)ヲ画ク</p>	<p>幅約一〇粒ノ黑色線ヲ附ス</p>
<p>大正四、六 逓 牒 本廠</p>	<p>大正元、二 兵隊局</p>	<p>大正三、八 本廠</p>	<p>大正三、九 兵隊局</p>	<p>大正五、五 本廠</p>

<p>一號火道藥燃 燒砂時區分</p>	<p>手摘洋炸藥中黃色藥、茶箱藥、區分</p>	<p>既製黃色炸藥 乃黃色炸藥改修品</p>
<p>平均燃燒砂時 21'50" 21'30" 未滿 3、 " 21'80" 22'10" " 4、 " 22'10" 22'40" " 5、 " 22'40" 22'70" " 6、 " 22'70" 23'27" "</p> <p>(試号ハ豫察取扱細則ヨリ)</p> <div data-bbox="406 1131 805 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>一號火道藥 一號 燃燒砂時 秒 </p> </div>	<p>燃燒砂時ヲ次ノ五種ニ 區分シ圖ノ如ク記入ス</p> <p>茶箱藥ニヨリ、黃色藥ニヨリ炸藥底部紙等 1被包、收岩箱、長割面ニ記入ス</p>	<p>翻テ炸藥ト區分ス為其收岩箱表面ニ修印ヲ附ス</p>
<p>大正七、八</p>	<p>大正三、三</p>	<p>大正五、一</p>
<p>陸軍省第七号 (区集表出)</p>	<p>陸軍省七号</p>	<p>陸軍省七号</p>

0900

<p>再練藥ヲ用 干タル無煙藥</p>	<p>黒班點ヲ有ス ル無煙藥</p>	<p>二號火道藥 燃燒秒時区分</p>
<p>再練藥 50x70 粘 白紙 茶書</p>	<p>乾燥後ノ無煙藥ヲ再練シタル無煙藥ニ左ノ特 別標識ヲ附ス 標紙ノ中央ニ辺長約二〇粘ノ青色三角ヲ附シ 番號「特」ノ字ヲ冠ス</p>	<p>平均燃燒秒時 34'25" 34'55" 35' 35'15" 35'45" 35'75" 35'29" 燃燒秒時ヲ次ノ五種ニ区分シ圖ノ如ク記入ス (圖ハ二號火道藥ノ例ニ准ス)</p>
<p></p>	<p>大正五、一八</p>	<p>大正六、九</p>
<p></p>	<p>天興茶廠 茶書第九〇号</p>	<p>茶書第三三 号</p>

<p>燈 (録著製造ノ毛)</p>	<p>特別採用品</p>	<p>市井購買並發特別採用品取扱区分</p>	<p>火藥ヲ有スル火具ノ修理品</p>
<p>一「ア」瓦斯録著ノモノ 二「エ」電気録著ノモノ</p>	<p>合格検印ノ側ニ「特」印ヲ標示シ標紙ヲ附ス モノハ其ノ標紙ノ名稱ノ頭部ニ「特」字ヲ記入ス(従来「ト」字ヲ記入シタルモノアリ)</p>	<p>一、戦用ニ堪フルモノ「特」 二、平時用ノミニ使用スヘキモノ「特平」</p>	<p>既製品ヲ修理シタルモノハ「年」月「日」合格欄ヲ(年)月「日」(修理)ト記入ス</p>
<p>大正七八</p>	<p>大正三七</p>	<p>大正三七</p>	<p>大正三七</p>
<p>夫器本廠 本廠 乙第ニ三字</p>	<p>技術本部</p>	<p>警務課</p>	<p>技術本部</p>

兵器採用検査ニ關スル規定中改正

一、規定中「砲兵工廠」トアルヲ「陸軍造兵廠」ト改ム但シ第十條中ノモノハ「工廠（直轄製造所ヲ含ム以下同シ）」ト改ム

二、第五條ノ表中左ノ如ク改正ス

1 小石川ノ欄中「東京砲兵工廠小銃、精器、砲具……」トアルヲ「東京工廠小銃、砲具……」ト改ム
2 十條ノ欄中「東京砲兵工廠銃包、火具、板橋、目黒……」トアルヲ「火工廠十條、板橋、王子、目黒……」ト改ム

3 名古屋ノ欄中「東京砲兵工廠熱田及名古屋……」トアルヲ「名古屋工廠熱田……」ト改ム

4 宇治ノ欄中「大阪砲兵工廠」トアルヲ「火工廠」ト改ム

5 大阪ノ欄中「大阪砲兵工廠鐵材、火砲、彈丸、火具、藥莖、器材……」トアルヲ「大阪工廠火砲、彈丸、器材……」ト改ム

6 小倉及朝鮮ノ欄中「大阪砲兵工廠」ヲ削除ス

三、第十三條中「砲兵工廠提理」ヲ「工廠長」ニ改ム

四、規定附錄第一ノ第四條中「砲兵工廠」ヲ「陸軍造兵廠」ニ又同第七條中「砲兵工廠」ヲ「工廠」ニ改ム

兵器検査法總則中改正

一、第十四條中「兵器制式圖」ヲ「兵器圖」ニ改ム

火砲検査法其ノ一中改正

一、第二十六條中「但シ……」一米二四〇ナルヲ要ス」ノ一行ヲ削除ス

自動貨車検査法中改正

一、第五條中「特ニ活塞、軸筒トノ合成重量五斤九〇〇乃至五斤三〇〇」ヲ

「特ニ活塞、軸筒トノ標準合成重量五斤九〇〇公差正負零斤一五〇」ニ改ム